

令和3年5月24日

長崎市長
田上 富久 様

新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種に関する要望書

平素より、新型コロナウイルス感染拡大に関する対応について、多大なるご尽力を賜り心より御礼申し上げます。

今般、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、長崎県では感染段階を「ステージ5」に引き上げ、長崎市においても「緊急事態宣言」が発令されているところです。在宅介護の現場では、この宣言の有無にかかわらず、重症化リスクの高い要介護高齢者への感染を防ぐため、また、全ての支援対象者に対し、活動の制限による心身機能の低下を防ぐための努力を日夜懸命に続けています。

こうした状況の中、長崎市においても、高齢者や医療従事者、施設従事者に対してのワクチンの優先接種が開始となっておりますが、残念ながら在宅サービスの介護従事者である訪問介護員や、ケアマネジメントのキーマンである介護支援専門員・地域包括支援センター職員が含まれておりません。

長崎市内には、約30,000名の介護保険認定者がおり、その中には在宅介護サービスを利用することで、地域での生活が守られている高齢者も多くいます。その方々の生活を守り、介護崩壊を防ぐためにも、在宅系サービスの介護従事者につきましても、ワクチンの優先接種の対象に含めていただきますよう強く要望いたします。

長崎介護支援専門員連絡協議会 会長 大町 由里
長崎地域包括支援センター連絡協議会 会長 榎 寿恵
長崎訪問介護連絡会 会長 吉谷 剛
長崎市定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービス連絡会 会長 宮崎 康平